

様 式 第 1 号

年 月 日

自 衛 隊 派 遣 要 請 書

兵庫県知事 齋 藤 元 彦 様

三田市長 田村 克也

時 分、自衛隊法第83条の規定に基づき、自衛隊の派遣を要請します。

記

区 分	内 容
災 害 の 状 況	
要請責任者職氏名	危機管理課長 TEL (079) 559-5057
派遣を希望する期間	年 月 日から 年 月 日までの 日間
派遣希望区及び 活動内容	
その他参考事項	

様式第2号

災害報告及び対応処理票

受付日時	年 月 日	午前 午後	時 分	受信方法	・電話・口頭・その他()	
受付者			通報者区分	・市民・市職員・消防団・県・警察・()		
通報者	住所	三田市		氏名		
	電話	—				
通報内容	場所	三田市		・通報者住所 に同じ	住宅地図 ページ	ページ —
	(災害区分)	(発生地区)	(箇所名・施設名)			
	1 避難	1 三田	【何が？】 川・ため池・水路・山林・法面・田畑・道路・家・事業所（会社） 【どうなっている？】 溢れそう・溢れている・崩れそう・崩れている・道路冠水・通行不能・土砂崩れ・ 倒木・床下浸水・床上浸水・建物倒壊 【その他】 避難希望・避難場所の問い合わせ・救助要請・避難誘導要請・パトロール要請			
	2 人的	2 三輪(南)				
	3 住家	3 三輪(北)				
	4 道路	4 広野				
	5 河川	5 小野				
	6 水路	6 母子				
	7 ため池	7 高平				
	8 山地	8 本庄				
9 交通	9 藍					
10 その他	10 つつじが丘					
	11 フラワータウン					
	12 ウッティタウン					
	13 カルチャータウン					
※土嚢要請数 個						
回答内容	優先度 高 中 低	(具体的な回答内容)				
対応指示内容	指示対象	・待機職員・消防団(第 分団)・事業者()・その他()				
	※土嚢搬送数 個(・市役所・広野市民 C・高平交流 C・乙原公民館・藍市民 C・ふれあいの里)					
処理内容報告						
	対応者名	(所属)	課	氏名	(所属)	課 氏名

様式第3号

被害状況報告書

[速報及び中間報告]
 (月 日午前・午後 時現在)

市 町 名				被 害 区 分		単位		
報告年月日		年 月 日		人的被害	死 者		人	
報告者氏名		課			行 方 不 明 者		人	
災 対 本 部	設置	月 日	午前午後 時		負傷者	重 傷	人	
	廃止	月 日	午前午後 時			軽 傷	人	
避難の状況	勧告・自主避難の別		勧 告 ・ 自 主		住 家 被 害	全 壊		棟
	世 帯 数							世帯
	人 員					半 壊		棟
	避 難 場 所							世帯
避難指示を 発した地区名				被 害	一 部 損 壊		棟	
避難指示を 発令した時刻		月 日午前午後 時					世帯	
※ 被害の中で特に大きなもの (文教施設、病院、福祉施設の損害)					床 上 浸 水		棟	
							世帯	
				床 下 浸 水		棟		
						世帯		
		非住家		公 共 建 物		棟		
				そ の 他		棟		
		その他の被害	崖 く ず れ		箇所			
			道 路		箇所			
			橋 り よ う		箇所			
			河 川		箇所			
鉄 道 不 通			箇所					
水 道			戸					

被害状況報告・補助資料

月 日

午 前

時現在

午 後

被害の種別内容		地区名 (河川・路線名)	被害の規模・概要	応急対策の実施状況	
人的被害					
住家被害					
その他の被害 (主なものの)					

(表)

[illegible]

注 1 行政機関等の名称は、該当する項目の番号を○印で囲み、その名称を記載してください。

2 本届出書は2通作成し、当該車両を使用して行う業務の内容を疎明する書類を添付のうえ、車両の使用の本拠地を管轄する警察署に提出してください。ただし、兵庫県、神戸市及び自衛隊は、直接、警察本部交通規制課に提出してください。

(裏)

第 号

緊 急 通 行 車 両 事 前 届 出 済 証

様

緊急通行車両事前届出書のとおり届出を受けたことを証する。

年 月 日

兵 庫 県 公 安 委 員 会 印

注 意 事 項

- 1 災害発生時には、県警本部交通規制課又は警察署若しくは検問所に本届出証を提出して、所要の手続きを受けてください。
- 2 届出内容に変更が生じ、又は本届出証を亡失、滅失、汚損若しくは破損した場合には、事前届出を行った県警本部交通規制課又は警察署に届け出て、再交付を受けてください。
- 3 事前届出を受けた車両が、次に掲げる事項に該当することとなったときは、速やかに事前届出を行った県警本部交通規制課又は警察署に本届出済証を返還してください。
 - (1) 緊急通行車両に該当しなくなったとき、又は廃車となったとき。
 - (2) その他緊急通行車両としての必要性がなくなったとき。

様 式 第 5 号

航 空 機 支 援 要 請 書

年 月 日

陸 上 自 衛 隊 第 3 師 団 長 様

三 田 市 長 田 村 克 也

航空機支援要請について、下記のとおり要請します。

記

1 支援要請理由

2 支援要請期間

年 月 日 ～ 年 月 日 までの 日間

3 支援希望航空機の種類・機数

機

4 支援希望地域

5 活動内容

6 臨時場外離発着場

7 要請責任者氏名

三田市危機管理課長

災害防疫業務完了報告書

市町

- | | | | | |
|---|----------|------|---|--------|
| 1 | 災害発生の年月日 | 年 | 月 | 日 |
| 2 | 災害の原因 | | | |
| 3 | 被害の概要 | 床上浸水 | 戸 | 床下浸水 戸 |
| 4 | 措置の概要 | | | |

(1) 災害対策本部の活動（防疫実施の方針及び主要作業日程を含む。）

設置せず

(2) 災害防疫活動

- | | | | | |
|---|----------------|---|---|---|
| ア | 予防宣伝 | 有 | ・ | 無 |
| イ | 飲料水の確保及び井戸水の消毒 | 有 | ・ | 無 |
| ウ | 消毒方法 | 有 | ・ | 無 |
| エ | し尿処理及び消毒方法 | 有 | ・ | 無 |
| オ | 清潔方法 | 有 | ・ | 無 |
| カ | その他特記すべき事項 | 有 | ・ | 無 |
| キ | 防疫活動方法 | 有 | ・ | 無 |

5 伝染病の発生状況

6 予防接種

7 伝染病隔離病舎消毒所等の被害状況

8 災害防疫所要領

災 害 防 疫 所 要 領

市町名

課名

報告者氏名

(1) 防疫作業費

事業	区分	所要額	備考
1 予防委員諸費	(1) 清潔方法		実施戸数 (経費内訳)
2 清潔、消毒方法諸費			
	(2) 清潔方法		実施戸数 (経費内訳)
3 予防救治費	特殊勤務手当		薬剤 消耗品費 燃料費
4 伝染病隔離病舎諸費			
5 委託入院費			
6 臨時隔離病舎諸費			
7 消毒所諸費			
8 予防救治従事者の手当等諸費			(患者等発生の場合)
9 交通遮断、隔離等諸費			
10 伝染病貧民患者及び死体			
11 ソ属昆虫駆除費			(別途指定)
12 家用水供給諸費			対象実人員 給水日数
13 法第19条の2 手当			(経費内訳)
14 予防事務費			思想普及費 通信費
15 備品整備費			設備費 台 理由
合 計			

様 式 第 7 号

〒 三 田 市 〇〇 〇〇 様

三 第 号

り 災 証 明 書

住 所				
世帯の構成	氏名	続柄	生年月日	被害
災害名				
上記のとおり相違ないことを証明します。				
年 月 日				
兵庫県三田市三輪2丁目1番1号				
兵庫県三田市長 田村 克也				

様式第8号

施設所管課→本部事務局（情報収集・伝達担当）

避難所別避難者数一覧

集計日時 月 日 時 分現在											
地区	避 難 所 名	開 設 時 日	世 帯 数	人 数	男 性			女 性			主な避難区・自治会
					大人	小人	乳幼児	大人	小人	乳幼児	
三田	三田小学校										
	八景中学校										
	さんだ市民C										
三輪	城山公園										
	三輪小学校										
	松が丘小学校										
	志手原小学校										
	上野台中学校										
広野	広野小学校										
	広野市民C										
	青野ダム記念館										
小野	母子山の峰会館										
	小野幼稚園										
	有馬富士共生C										
高平	高平小学校										
	高平ふるさと交流C										
藍	藍市民C										
	藍中学校										
	つつじが丘小学校										
	藍小学校										
本庄	本庄小学校										
	長坂中学校										
	ふれあいと創造の里										
フラワー	武庫小学校										
	狭間小学校										
	狭間中学校										
	富士小学校										
	富士中学校										
	弥生小学校										
	F T 市民C										
ウッディ・加チャー	すずかけ台小学校										
	あかしあ台小学校										
	ゆりのき台小学校										
	ゆりのき台中学校										
	けやき台小学校										
	けやき台中学校										
	WT 市民C										
学園小学校											
合 計											

各避難所から送付されてきた、避難所運営報告書の合計欄の人数を記載する。

様式第 9 号

第 報

避 難 の 状 況

年 月 日 時 分現在		受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
発信者名		受信者名	

市町村名					避難勧告又は指示		警戒区域の設定		避 難 の 理 由	避難先・今後の見通し等
	地 区 名	避難した 日 時	避 難 世帯数	避 難 人員数	有 無	勧告又は指 示した日時	有 無	指定した 日 時		
					指示 自主避難		有・無			
					指示 自主避難		有・無			
					指示 自主避難		有・無			
					指示 自主避難		有・無			
					指示 自主避難		有・無			
					指示 自主避難		有・無			
					指示 自主避難		有・無			
					指示 自主避難		有・無			
					指示 自主避難		有・無			

様式第10号

第 報

人的被害発生状況

年 月 日 時 分現在		受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
発信者名		受信者名	

被災者					被害状況				備考 〔 応急処置、収容先病院、 要治療機関、情報源 〕
氏 名	住 所	年 齢	性 別	職 業	死亡、重・ 軽傷の別	日 時	場 所	原 因 (具体的に)	

様式第11号

家 屋 被 害 状 況

(年 月 日 時 分現在)

地 区 名	大 字 名	通 報 件 数	調 査 件 数	世 帯 数	世 帯 人 数	住 家			非 住 家			そ の 他	
						全 壊	半 壊	その他	全 壊	半 壊	その他	件 数	内 訳
合 計													

様式第12号

物資調達配給状況

(速報 ・ 中間 ・ 最終)

(年 月 日 時 分現在)

品名															
	受	払	残	受	払	残	受	払	残	受	払	残	受	払	残
日時	避難所等														

(注) 物資等 _____ 食料、寝具、生活必需品の受払いを記載すること。

救助部 _____ 日赤その他の救援物資等の受払いを記載すること。

様式第13号

第 報

避難・救護所開設の状況

					年 月 日 時 分現在		受信時刻	時 分
					発信機関		受信機関	
					発信者名		受信者名	
種 別	名 称	設 置 場 所	開 設 日 時	収容可能人員	現収容人員	実 施 機 関	活 動 人 員	そ の 他 参 考 事 項
避 難 所								
救 護 所								

様式 1

被 害 状 況 調

法適用市町村名			三 田 市				
被害の状況							
人 的 被 害	死 者						
	行 方 不 明						
	負 傷	重 傷					
		軽 傷					
		小 計					
	計						
住 家 の 被 害 及 び 人 員	棟 数	全壊・全焼又は流出					
		半壊又は半焼					
		一 部 損 壊					
		床 上 浸 水					
		床 下 浸 水					
	世 帯 数 及 び 人 員	全壊・全焼 又は流出	世 帯				
			人 員				
		半壊又は半焼	世 帯				
			人 員				
		一部損壊	世 帯				
			人 員				
		床上浸水	世 帯				
			人 員				
		床下浸水	世 帯				
			人 員				
		災 害 発 生 年 月 日					

- (注) 1 負傷のうち「重傷」とは、1月以上の治療を要する見込みのものとし、「傷」とは、1月未満で治療できる見込みのものとするが、その区分が把握できない場合は、負傷者欄の小計をもって報告すること。
- 2 「棟」とは、一つ独立した建物をいう。なお、母屋に付着している風呂場、便所等は母屋に含めて1棟とするが、2つ以上の等が渡廊下等で接続している場合には2棟とすること。
- 3 「一部損壊」とは、住家の損壊程度が、半壊に達しない程度のものとする。
- 4 「床下浸水」とは、住家が床上浸水に達しない程度のものとする。
- 5 住家の被害のうち「棟数」及び「一部損壊」は「決定報告」を除き、指示した場合に限り報告すること。

様式 2

災害救助費概算額調

市町村名：三田市

種 目 別 区 分	員 数	単 価	金 額	備 考
1 救 助 費				
(1) 収 容 施 設 供 与 費				
避 難 所 設 置 費	延人			
既存建物	延人			
野外仮設	延人			
天幕借上	延人			
応急仮設住宅設置費	延人			
建設型仮設住宅	延人			
借上型仮設住宅	延人			
(2) 炊出しその他による食品給与費	延人			
(3) 飲 料 水 供 給 費	延人			
(4) 被服寝具その他生活必需品給(貸)与費	世帯			
全壊(焼)流出	世帯			
半壊(焼)床上浸水	世帯			
(5) 医 療 及 び 助 産 費	延人			
医 療 費	延人			
助 産 費	延人			
(6) 災害にかかった者の救出費	人			
(7) 住 宅 の 応 急 修 理 費	世帯			
(8) 生 業 資 金 の 貸 与 費	世帯			
(9) 学 用 品 の 給 与 費	人			
小学校児童(教科書)	人			
(文房具等)	人			
中学校生徒(教科書)	人			
(文房具等)	人			
高等学校等生徒(教科書)	人			
(文房具等)	人			
(10) 埋 葬 費	体			
大 人	体			
小 人	体			
(11) 死 体 の 捜 索 費	体			
(12) 死 体 の 処 理 費	体			
(13) 障 害 物 の 除 去 費	世帯			
(14) 輸 送 費				
(15) 賃 金 職 員 等 雇 上 費				
2 実 費 弁 償 費				
3 扶 助 費				
4 損 失 補 償 費				
5 法 第 1 9 条 の 補 償				
救助事務費		円	円	
合 計		円	円	

様式 3

救 助 の 種 目 別 物 資 受 払 状 況

市町村名： 三 田 市

救 助 の 種 目 別	年 月 日	品 名	単 位 呼 称	摘 要	受	払	残	備 考
避 難 所 用 炊出しその他による食品供与用 給水用機械器具燃料 浄水用薬品資材 被服・寝具等 医薬品衛生材料 被災者救出用機械 器具燃料 燃料及び消耗品								

(注) 1 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。

2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。

3 各救助の種目別最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにすること。

なお、物資等において、都道府県よりの受入分及び市町村調達分がある場合には、それぞれの別に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにすること。

4 救護班による場合には、救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を記入すること。

なお、「備考」欄に払高数量（使用数量）に対する金額を記入すること。

5 救助の種類別の品目が多い場合、救助の種類別ごとに一葉作成すること。

様式 4

避難所設置及び収容状況

市町村名：三田市

避難所の名称	種 別	開設期間	実人員	延人員	物品使用状況		支出額	備 考
					品名	数量		
		年 月 日 ～ 年 月 日	人	人				
計								

- (注) 1 「種別」欄は、既存建物、野外施設、天幕の別に記入すること。
- 2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。
- 3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。
- 4 福祉避難所の場合には、避難所の名称欄の名称を○で囲むこと。
- 福祉避難所として設置した実費については、「備考」欄に記入すること。

様式 5

仮 設 住 宅 台 帳

市町村名： 三 田 市

応急仮設 住宅番号	世帯主 氏名	家族数	所在地	構造 区分	面積	敷地区 区分	着工 月 日	竣工 月 日	入居 月 日	実支 出額	備 考
		人					月 日	月 日	月 日	円	
計	世帯										

- (注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置箇所を明らかにした簡単な図面を作成し添付すること。
- 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
- 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
- 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
- 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別をも明らかにすること。
- 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

炊 出 し 給 与 状 況

市町村名： 三 田 市

[illegible]

(注) 「備考」欄は、給食内容を記入すること。

飲料水の供給簿

市町村名 三 田 市

供給 月日	対象 人員	給 水 用 機 械 器 具							実 支 出 額	備 考	
		名 称	借 上			修 繕					燃 料 費
			数 量	所有者	金 額	修 繕 月 日	修繕費	故障の 概 要			
	人			円	月 日	円		円	円		

(注) 1 給水用機械器具は、借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合にのみ「金額」欄に額を記入すること。

2 「修繕の概要」欄には、修繕の原因及び主な修繕箇所を記入すること。

様式 8

物 資 の 給 与 状 況

市町村名 三 田 市

住家被害 程度区分	世帯主 氏 名	基礎とな った世帯 構成人員	給与年月	物 資 給 与 の 品 名					実 支 出 額	備 考
				布団	毛布					
		人	月 日						円	
計	全壊	世帯								
	半壊	世帯								

災害救援物資として上記のとおり給与したことに相違なし

年 月 日

給与責任者氏名

印

- (注) 1 住家の被害程度に、全壊（焼）流出又は半壊（焼）床上浸水の別を記入すること。
- 2 受領年月日に、その世帯に対して最後に給与された物資の受領年月日を記入すること。
- 3 「物資給与の品名」欄に、数量を記入すること。

救護班活動狀況

救護班

班長：醫師 氏名

印

月 日	市町村名	患者数	措置の概要	死体検案数	修 繕 費	備 考
		人		人	円	
計						

(注) 「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

病院診療所医療実施状況

市町村名 三 田 市

診療 機関名	患 者 氏 名	診 療 期 間	病 名	診療区分		診療報酬点数		金 額	備 考
				入 院	通 院	入 院	通 院		
		月 日				点	点	円	
計 機関	人								

(注) 「診療区分」欄は、該当欄に○印を記入すること。

様式 1 1

助 産 台 帳

市町村名 三 田 市

分べん者氏名	分べん日時	助産機関名	分べん期間	金 額	備 考
			月 日～ 月 日	円	
計					

様式 1 2

被災者救出状況記録簿

市町村名 三 田 市

年月日	救出 人員	救 出 用 機 械 器 具							実支 出額	備 考	
		名 称	借 上 費		修 繕 費			燃 料 費			
			数 量	所有者 (管理者) 氏 名	金 額	修繕 月 日	修繕費				修繕の 概 要
月 日	人				円	月 日	円		円	円	
計											

- (注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
- 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、その借上費を「金額」欄に記入すること。
- 3 「修繕の概要」欄には、修繕の原因及び主な修繕箇所を記入すること。

様式 1 3

住 宅 応 急 修 理 記 録 簿

市町村名 三 田 市

世帯主氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	摘 要
		月 日	円	
計	世帯			

様式 1 4

学用品の給与状況

市町村名 三 田 市

学校名	学 年	児 童 (生徒) 氏 名	親 権 者 氏 名	給 与 月 日	給 与 品 の 内 訳						実 支 出 額	備 考
					教 科 書			その他学用品				
					国語	算数		鉛筆	ノート			
				月 日							円	
計	小 学 校	人									円	
	中 学 校	人									円	
	高 等 学 校	人									円	

学用品を上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者（学校長）

氏名

印

（注） 1 「給与月日」欄は、その児童（生徒）に対して最後に給与した給与月日を記入すること。

2 「給与品の内訳」欄には、数量を記入すること。

様式 15

埋 葬 台 帳

市町村名 三 田 市

死 亡 年 月 日	埋 葬 年 月 日	死 亡 者		埋葬を行った者		埋 葬 費				備 考
		氏 名	年 令	死亡者 との関 係	氏 名	棺 (附属品 を含む)	埋 葬 又は 火葬料	骨箱	計	
						円	円	円	円	
計		人								

- (注) 1 埋葬を行った者が市(区)町村長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。
- 2 市(区)町村長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。
- 3 埋葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入すること。

様式 16

死 体 処 理 台 帳

市町村名 三 田 市

処 理 年月日	死体発見 の日時及 び場所	死亡者 氏 名	遺 族		洗浄等の処理			死体の 一時保 存料	検案料	実 支 出 額	備 考
			氏 名	死亡者 との 関 係	品 名	数量	金 額				
							円	円	円	円	
計		人									

様式 17

死 体 検 索 状 況 記 録 簿

市町村名 三 田 市

年月日	検索地区	検索 死体	検索用機械器具			金額	備 考
			名称	数量	所有者（管理者） 氏名		
						円	
計		人					

様式 18

障 害 物 除 去 の 状 況

市町村名 三 田 市

住家被害程度 区 分	氏 名	除去に要した 期 間	実 支 出 額	除去に要すべ き状態の概要	備 考
		月 日～月 日	円		
計	半壊(焼)	世帯			
	床上浸水	世帯			

様式 19

輸 送 記 録 簿

市町村名 三 田 市

輸送 月日	目的	輸送 区間 (距離)	借上等			修繕					燃料費	実支出額	備考
			使用車両等		金額	故障車両等		修繕 月日	修繕費	故障の 概要			
			種類	合数		名称 番号	所有者 氏名						
					円				円		円	円	
計													

- (注) 1 「目的」欄は主なる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
- 2 都道府県又は市町村の車両等による場合は「備考」欄に車両番号を記入すること。
- 3 借上車両等による場合は有償、無償を問わず記入すること。
- 4 借上等の「金額」欄には、運送費又は車両等の借上費を記入すること。
- 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

様式 20

賃金職員雇上台帳

(救助種別)													給与額
住所	氏名	日額	月分						基本賃金		割増賃金		
			日	日	日	日	日	日	日数	金額	時間	金額	

(注) 1 本台帳は、救助の種別ごとに作成すること。

2 各日別就労状況は、1日就労したものは「1」と表示する。また、時間外に5時間就労したものは「1.5」と表示すること。

様式 2 1

災害救助費繰替支弁金請求書

金 円

ただし、 年 月 日発生した による災害救助繰替支弁金

種 目 別 区 分	実支出額			算定基準による算定額			備 考
	員数	単価	金額	員数	単価	金額	
1 救 助 費							
(1) 収 容 施 設 供 与 費				延 人			
避 難 所 設 置 費	延 人			延 人			
既 存 建 物	延 人			延 人			
野 外 仮 設	延 人			延 人			
天 幕 借 上	延 人			延 人			
応 急 仮 設 住 宅 設 置 費	延 人			延 人			
建 設 型 仮 設 住 宅	延 人			延 人			
借 上 型 仮 設 住 宅	延 人			延 人			
(2) 炊 出 し そ の 他 に よ る 食 品 給 与 費	延 人			延 人			
(3) 飲 料 水 供 給 費	延 人			世 帯			
(4) 被 服 寝 具 そ の 他 生 活 必 需 品 給 (貸) 与 費	世 帯			世 帯			
全 壊 (焼) 流 出	世 帯			世 帯			
半 壊 (焼) 床 上 浸 水	世 帯			延 人			
(5) 医 療 及 び 助 産 費	延 人			延 人			
医 療 費	延 人			延 人			
助 産 費	延 人			人			
(6) 災 害 に か か っ た 者 の 救 出 費	人			世 帯			
(7) 住 宅 の 応 急 修 理 費	世 帯			世 帯			
(8) 生 業 資 金 の 貸 与 費	世 帯			人			
(9) 学 用 品 の 給 与 費	人			人			
小 学 校 児 童 (教 科 書)	人			人			
(文 房 具 等)	人			人			
中 学 校 生 徒 (教 科 書)	人			人			
(文 房 具 等)	人			人			
高 等 学 校 等 生 徒 (教 科 書)	人			人			
(文 房 具 等)	人			人			
(10) 埋 葬 費	人			人			
大 人	人			人			
小 人	人			人			
(11) 死 体 の 捜 索 費	人			人			
(12) 死 体 の 処 理 費	人			世 帯			
(13) 障 害 物 の 除 去 費	世 帯						
(14) 輸 送 費							
(15) 賃 金 職 員 等 雇 上 費							
2 実 費 弁 償 費							
3 救 助 事 務 費							
合 計			円			円	

上記のとおり請求する。

年 月 日

兵庫県知事 様

三田市長 田村 克也 印

- 注 1 繰替支弁金請求書は、算定合計額を掲げること。
- 2 内訳の欄は、該当する種目だけ掲げること。
- 3 この請求書には、実施した救助の種類に応じて作成した災害救助に関する手続き等を定める規則別表第3に掲げる書類及び支払い証拠書類の写しを添付すること。
- 4 算定基準による算定額欄の金額は、災害救助に関する手続き等を定める規則別表第1に定めるところにより算定した額とし、その額は、常に実支出額欄の金額以下の額となるものであること。
- 5 救助の程度、方法及び期間について特別基準が認められた場合は、当該特別基準の内容が算定基準による算定額となるものであること。

様式 2 2 救助実施記録日計票

救助実施記録日計票				
救助 の 種 類	避	炊	水	救出
	修理	学	死 捜	死 処
	障	応 仮	医	埋 葬
	被 服	助 産		
<u>三 田 市</u> 責任者氏名 _____ 地区責任者氏名 _____ No. _____ 月 日 時 分				
員 数 (世 帯) 品 目 (数 量 金 額) 受 入 先 支 出 先 場 所 方 法 記 事				

記入要領

- ① 各救助の種類ごとに一葉作成すること。
- ② 記録票欄外のナンバー欄には記録票作成ごとに一連番号を附するものとし、報告内容を訂正する場合、例えばNo. 10の次にNo. 5の分を訂正する場合にはNo. 11 (No. 5訂正) のように記載のうえ前回分もNo. 5の記録票には朱で×印を附し (No. 11に訂正済) とし、棄却することなくそのままナンバー順に綴っておくこと。なお、救助の実施種類が多い場合には救助の種類ごとに一連番号を附しナンバー順に綴ってよい。
- ③ 記録票欄外の救助の種類別欄の該当の救助名を○で囲み欄内該当欄に必要最少限度の事項を記入する。
- ④ 機械機具等が無償で借上げた場合についても記録票を作成する。
- ⑤ 災害救助基金より放出した場合についても同様とする。
- ⑥ 被服寝具その他生活必需品の給与等で、都道府県調達分と市町村調達分の双方があるときはそれぞれ別個に記録票を作成する。

市町村名 三 田 市

死体の搜索状況記録簿

[illegible]

- (注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
2 借上費については有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、借上費「金額」欄に記入すること。
3 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

関係機関連絡先一覧

1 指定地方行政機関

機 関 名	所 在 地	電 話
近畿管区警察局 (広域調整第二課) 兵庫県情報通信部	大阪市中央区大手前2-1-22 神戸市中央区下山手通5-4-1	06-6944-1234 (06-6945-4489) 078-341-7441
近畿財務局 神戸財務事務所 (総務課)	神戸市中央区海岸通29番地 神戸地方合同庁舎 7 階	078-391-6941 078-391-2506 (FAX)
近畿厚生局 (総務課)	大阪市中央区大手前4-1-76 大阪合同庁舎第4号館3階	06-6942-2241 06-6946-1500 (FAX)
近畿農政局 兵庫農政事務所 (総務課)	神戸市中央区海岸通29番地 神戸地方合同庁舎4階	078-331-9941
近畿中国森林管理局 兵庫森林管理署 (総務課) 篠山森林事務所	大阪市北区天満橋1-8-75 宍粟郡山崎町今宿100-1 丹波篠山市大沢253-6	06-6881-3402 0790-62-0595 079-594-0004
近畿経済産業局 (総務企画部総務課) 神戸通商事務所	大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎 1 号館 神戸市中央区浜辺通5-1-14	06-6966-6001 06-6966-6071 (FAX) 078-221-7901
近畿運輸局 神戸運輸管理部 (総務企画部)	神戸市中央区波止場町1-1 神戸第2地方合同庁舎5・6F	078-321-3473 078-321-3474 (FAX)
大阪航空局 (航空保安対策課)	大阪府大阪市中央区大手前 4丁目1番76号	06-6949-6211 06-6945-8460 (FAX)
大阪管区气象台 神戸地方气象台 (業務課)	神戸市中央区脇浜海岸通1-4-3	078-222-8901
近畿総合通信局 (陸上第二課)	大阪市中央区大手前 1 -5-44 大阪合同庁舎1号館4階	06-6942-8557 06-6942-1849 (FAX)
兵庫労働局 (安全課)	神戸市中央区東川崎町1-1-3 クリスタルタワー14・15・16F	078-367-9152
近畿地方整備局 (企画部防災課) 六甲砂防事務所 (調査課)	大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館 神戸市東灘区住吉東町3-13-15	06-6942-1575 06-6944-4741 06-6943-1629 (夜間休日) 078-851-0535

() 内は連絡窓口等

2 自衛隊

機 関 名	所 在 地	電 話
陸上自衛隊第3師団 (第3部防衛班)	伊丹市広畑1-1	0727-81-0021 (内線333・424) (夜間・内線301)
陸上自衛隊第36普通科連隊 第3科	伊丹市緑ヶ丘7-1-1	0727-82-0001 (内線4031・4032) (夜間・内線4004)

3 兵庫県

機 関 名	所 在 地	電 話
県庁	神戸市中央区下山手通5-10-1	078-341-7711 (代表)
危機管理部災害対策課	〃	078-362-9450 078-362-9911 (FAX)
土木部河川整備課	〃	078-362-3531
土木部砂防課	〃	078-362-3543
兵庫県警察本部	神戸市中央区下山手通5-4-1	078-341-7441 078-351-7900 (FAX)
阪神北県民局 総務企画室総務防災課	宝塚市旭町2-4-15	06-6481-8046 06-6481-8148 (FAX)
宝塚土木事務所 (三田業務所)	三田市天神1-10-14	079-562-8882 079-562-8243 (FAX)
宝塚健康福祉事務所	宝塚市東洋町2-5	0797-72-0054 0797-61-5188 (FAX)
三田警察署	三田市天神1-10-1	079-563-0110 079-562-0110 (FAX)
阪神南県民センター 県民交流室総務防災課	尼崎市東難波町5-21-8	06-6481-7641 06-6481-8148 (FAX)

4 指定公共機関

機 関 名	所 在 地	電 話
西日本旅客鉄道株式会社 三田駅	三田市駅前町1-32	079-508-1488 079-563-1448 (FAX)
NTT西日本株式会社 兵庫支店 設備部 災害対策室	神戸市中央区海岸通11番 NTT神戸中央ビル16階	078-393-9440 078-326-7363 (FAX)
日本銀行 神戸支店	神戸市中央区京町81	078-334-1111 078-325-2095 (FAX)
KDDI株式会社 神戸支店	神戸市中央区京町83 KDC神戸ビル7F	078-327-5399 078-393-0409 (FAX)
日本赤十字社 兵庫県支部	神戸市中央区 脇浜海岸通1-4-5	078-241-9889 078-241-6990 (FAX)
日本放送協会 神戸放送局	神戸市中央区東川崎町1-2-2 HDC神戸ビル5階	078-371-8527 078-362-7453 (FAX)
西日本高速道路(株)関西支社 神戸高速道路事務所	西宮市山口町下山口145	078-904-2861 078-904-2864 (FAX)
西日本高速道路(株)関西支社 福知山高速道路事務所	福知山市長田野町3-5-1	0773-27-7101 0773-27-4606 (FAX)
独立行政法人水資源機構 関西支社	川西市一庫字唐松4-1	072-794-6671
日本通運株式会社 三田支店	神戸市北区道場町2013-1	078-951-2191 078-951-4089 (FAX)
関西電力送配電株式会社 三田配電営業所	三田市福島字宮野前501-26	0800-777-3081 079-550-0014 (FAX)
大阪ガスネットワーク 株式会社 兵庫事業部	神戸市中央区港島中町4-5-3	078-303-8600 【ガス漏れ専用フリーダイヤル】 0120-7-19424 0120-6-19424 (FAX)
日本郵便事業株式会社 三田支店	三田市天神1-5-20	079-563-4800
日本郵便局株式会社 三田郵便局	三田市天神1-5-20	079-563-4023 079-563-3275 (FAX)

5 指定地方公共機関

機 関 名	所 在 地	電 話
神戸電鉄株式会社 岡場管区 三田駅	神戸市北区有野町 藤原台中町1-1-1 三田市駅前町1-30	078-982-6193 078-982-6193 (FAX) 079-563-2258
神姫バス(株) 三田営業所	三田市ゆりのき台6-2	079-565-5711 079-565-5553 (FAX)
丹有地区運輸事業協同組合 社団法人兵庫県トラック協会丹有支部	三田市福島61-1	079-567-1188 079-567-2146 (FAX)
兵庫県道路公社	芦屋市奥池南町34-1	0797-38-001 0797-38-0003 (FAX)
芦有ドライブウェイ株式会社	芦屋市奥池南町34番1号	079-738-0001 079-738-0003 (FAX)
株式会社ラジオ関西	神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル 7 F	078-362-7380 078-362-7403 (FAX)
株式会社サンテレビジョン	神戸市中央区港島中町6-9-1	078-303-3168 078-303-3158 (FAX)
株式会社Kiss-FM KOBE	神戸市中央区波止場町5番4号	078-322-1003 078-322-1008 (FAX)
社団法人三田市医師会	三田市中央町19-16 (三田市役所南分館 2 階)	079-564-2767 079-560-2650 (FAX)

6 近隣市町

市 町 名	担 当 部 局	電 話
西宮市	総務局危機管理室 災害対策課	0798-35-3643 0798-36-1990 (FAX)
尼崎市	危機管理安全局 災害対策課	06-6489-6165 06-6489-6166 (FAX)
芦屋市	都市建設部都市基盤室 防災安全課	0797-38-2093 0797-38-2157 (FAX)
伊丹市	総務部危機管理室	072-784-8166 072-784-8172 (FAX)
宝塚市	都市安全部総合防災課	0797-77-2078 0797-77-2102 (FAX)
川西市	総務部危機管理課	072-740-1145 072-740-1320 (FAX)
猪名川町	企画総務部生活安全課	072-766-8703 072-767-7260 (FAX)
神戸市	危機管理室	078-322-6237 078-322-6031
丹波篠山市	総務部総務課防災係	079-552-1116 079-552-5665 (FAX)
三木市	総合政策部危機管理課	0794-89-2312 0794-82-2278 (FAX)

7 防災関係団体

機 関 名	所 在 地	電 話
三田市上下水道工事業協同組合	三田市南が丘1丁目1-8	079-563-4668 079-563-4318 (FAX)
一般社団法人 兵庫県LPガス協会 摂丹支部北神・三田地区会	神戸市北区長尾町宅原 1752-1	078-986-6735 078-986-6735 (FAX)
独立行政法人都市再生機構 西日本支社 北摂開発事務所	西宮市東山台1-5106	0797-61-3060 0797-61-3061 (FAX)
三田市歯科医師会 (おくしゃ歯科医院)	三田市すずかけ台1-6-1	079-565-0886 079-565-2110 (FAX)
三田市薬剤師会 (田畑 佳子)	三田市あかしあ台5-32-1 ウッディ調剤薬局	079-560-2788 079-562-7770 (FAX)
三田造園緑化管理組合 (株)前澤造園土木	三田市東本庄1768	079-568-2108 079-568-1968 (FAX)
兵庫県建設業協会三田支部 (株)マツダ建設	三田市天神2丁目11番地6号	079-563-4747 079-566-7415 (FAX)